

教科目名 英語ⅡA（EnglishⅡA）

学科名・学年：全学科 2年

単位数など：必修 2単位（前期1コマ，後期1コマ，授業時間46.5時間）

担当教員：穴井孝義

授業の概要			
1 年次までに習得した文法学習を更に継続・発展させて，コミュニケーション能力の基盤となる英文法の基礎力の完成を目指す。具体的には，1 年次に未修の文法項目を演習によって理解を深めながら新たに習得し，英語の読み書き能力の基礎を固める。さらに，英語独特の表現や理工系の基本英単語の習得にも力を入れる。			
達成目標と評価方法			大分高専目標(C2)
(1) 英文法の基本を習得し，基礎的な英語が理解できるようになる。(定期試験)			
(2) 英語の重要構文や慣用表現を習得し，基礎的な英語が表現できるようになる。(定期試験)			
(3) 基本的な理工系英単語を習得し，自在に使いこなせるようになる。(小テスト+定期試験)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション	授業の流れや予習方法の解説と諸注意	【理解の度合い】
2	文法の解説と演習	※各レッスンで登場する文法用語に精通すると同時に，演繹的に文法問題を解くことで理解度を深める。	
3	同上+単語小テスト		
4	文法の解説と演習		
5	同上+単語小テスト		
6	文法の解説と演習	※2 回に 1 回のペースで単語の小テストを実施し，理工系の英単語を習得する。	
7	同上+単語小テスト		
8	前期中間試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解説と学習指導	※各レッスンで登場する文法用語に精通すると同時に，演繹的に文法問題を解くことで理解度を深める。	【理解の度合い】
10	文法の解説と演習+単語小テスト		
11	文法の解説と演習		
12	同上+単語小テスト		
13	文法の解説と演習	※2 回に 1 回のペースで単語の小テストを実施し，理工系の英単語を習得する。	
14	同上+単語小テスト		
15	前期期末試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	文法の解説と演習	※各レッスンで登場する文法用語に精通すると同時に，演繹的に文法問題を解くことで理解度を深める。	【理解の度合い】
17	同上+単語小テスト		
18	文法の解説と演習		
19	同上+単語小テスト		
20	文法の解説と演習	※2 回に 1 回のペースで単語の小テストを実施し，理工系の英単語を習得する。	
21	同上+単語小テスト		
22	文法の解説と演習		
23	後期中間試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解説と学習指導	※各レッスンで登場する文法用語に精通すると同時に，演繹的に文法問題を解くことで理解度を深める。	【理解の度合い】
25	文法の解説と演習+単語小テスト		
26	文法の解説と演習		
27	同上+単語小テスト		
28	文法の解説と演習	※2 回に 1 回のペースで単語の小テストを実施し，理工系の英単語を習得する。	
29	同上+単語小テスト		
30	後期期末試験	応用問題を含む	【試験の点数】 点
	後期期末試験の解説と学習指導		
履修上の注意	(1) 必ず事前に解説部分を読んで疑問点を整理しておくこと。 (2) 予習をして，まずは自分で問題を解いてみること。 (3) 英単語は常日頃から勉強して定着を図ること。		【総合達成度】
教科書	「総合英語 be New Edition English Grammar 26」，いいずな書店。 亀山太一監修，「COCET2600」，成美堂。文法演習プリント。		
参考図書	「総合英語 be Voyage to English Grammar New Edition」，いいずな書店。		
自学上の注意	必ず予習をして自分で問題を解いてから授業に臨むこと。 単語小テスト用の学習は，必ず綴りを音読しながら書いて覚えること。		
関連科目	英語 IA，英語ⅢA		
総合評価	達成目標の(1)～(3)について定期試験(4 回分)と単語小テストで評価。総合評価＝定期試験(80%)＋小テスト(20%)。総合評価が 60 点以上を合格とする。再試験については，総合評価が 40 点以上の学生に限って 1 回のみ実施。ただし，3 回以上課題を未提出の場合，再試験を受ける資格はない。また，授業態度の悪い学生は 10%を上限に減点する。		【総合評価】 点